

## 南西諸島現存碇石の産地に関する一考察

著者	高津 孝, 橋口 亘, 松本 信光, 大木 公彦
雑誌名	研究論文集 - 教育系・文系の九州地区国立大学間連携論文集
巻	4
号	2
別言語のタイトル	A Study on the Locality of Extant Rock Anchors in Nansei Islands, Japan
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10232/10841">http://hdl.handle.net/10232/10841</a>

(付記) 旧肥後家現存の碇石石材は、その後の科学的分析により、白亜系方岩層に由来する可能性のある凝灰質砂岩と判明した。大木公彦、古澤明、高津孝、橋口亘、内村公大「日本における薩摩塔・碇石の石材と中国寧波産石材の岩石学的特徴に関する一考察」鹿児島大学『理学部紀要』No. 43, pp. 1-15 (2010)を参照されたい。

(2011. 03. 24)